

業績ハイライト (2024年9月期)

●財務ハイライト

経常利益 (連結)

543億円

前年同期比
43億円 増

親会社株主に帰属する 中間純利益

377億円

前年同期比
29億円 増

総自己資本比率 (連結)

15.88%

前期末比
0.36% 減

ROE (連結) 株主資本ベース

7.50%

前期末比
1.10% 増

貸出金残高 (単体)

13兆454億円

前期末比
2,774億円 増

預金残高 (単体)

15兆8,298億円

前期末比
1,217億円 減

●非財務ハイライト

サステナブル・ファイナンス*実行額

累計 1兆6,767億円

うち環境系ファイナンス実行額

累計 7,844億円

※環境課題や社会課題の解決を資金使途とする投融資等

女性活躍推進 (2024年7月現在)

管理監督者
女性比率 18.4%

リーダー職*以上
女性比率 29.4%

※支店長代理など部下をもつ職務にある職員およびそれと同等の地位にある職員であり、担当業務の責任者として組織マネジメントの職責を担う者

よくわかる

ちばぎんショートムービー

当行グループの強み、成長戦略などを動画でご紹介しています。
(<https://www.chibabank.co.jp/company/ir/investor/>)



▲動画のご視聴はこちらから

株式情報 (2024年9月30日現在)

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日 定時株主総会の議決権：毎年3月31日
期末配当：毎年3月31日
中間配当：毎年9月30日
- 公告方法 電子公告
(当行ホームページ <https://www.chibabank.co.jp/>)
ただし、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- 株式事務取扱場所 株主名簿管理人・事務取扱場所
〒103-8202
東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号
日本証券代行株式会社 本店
お問い合わせ先 ☎0120-707-843

株主優待制度

対象株主 毎年3月末現在、1,000株以上を1年以上継続保有の株主さま*

制度内容 以下のコースより、いずれかをお選びいただけます。

*「1,000株以上を1年以上継続保有」の確認につきましては、毎年3月末および9月末の当行株主名簿に、同一株主番号で1,000株を下回ることなく連続して3回以上記録されることといたします。

特産品

①千葉県特産品コース

千葉県の特産品等を掲載したカタログからお好みの商品をお選びいただけます。

②C-VALUE特別企画特産品コース

ちばぎん商店が取り扱う千葉発の新たな特産品等を掲載した別冊カタログからお好みの商品をお選びいただけます。

③TSUBASAアライアンス共同企画特産品コース

第四北越銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、滋賀銀行、群馬銀行の地元特産品等を掲載した別冊カタログからお好みの商品をお選びいただけます。

寄付

④寄付コース

SDGs達成に資する取組みを行う団体や基金の中から寄付先をお選びいただけます。

優待基準	
1,000株以上10,000株未満保有	①③特産品 (3,000円相当) ④寄付額 (3,000円)
10,000株以上保有	①②③特産品 (6,000円相当) ④寄付額 (6,000円)

株式会社 千葉銀行

〒260-8720 千葉県千葉市中央区千葉港1-2
TEL. 043-245-1111(代表)
<https://www.chibabank.co.jp/>
2024年12月発行



有機溶剤等を使用しない環境にやさしい「水なし印刷」で印刷しています



2024

ミニ・ディスクロージャー誌

2025年3月期 営業の中間ご報告

プロフィール (2024年9月30日現在)

社名 株式会社千葉銀行
設立 1943(昭和18)年3月
本所在地 千葉市中央区千葉港1-2
従業員数 4,150人
発行済株式数 815,521千株
総資産 21兆7,368億円
預金 15兆8,298億円
貸出金 13兆454億円
資本金 1,450億円
総自己資本比率 連結15.88%
単体14.87%

※諸計数は原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しています。

一人ひとりの思いを、もっと実現できる地域社会にする

—— 地域に寄り添う エンゲージメントバンクグループ ——

第15次中期経営計画 エンゲージメントバンクグループ ～フェーズ1～

2023.4.1 ▶ 2026.3.31

パーパス・ビジョンの実現に向け、本中期経営計画では、「お客さま中心のビジネスモデルの進化」を取組指針に掲げ、3つの「基本方針」のもとお客さまサービスの向上を図るとともに、それを支える5つの「価値創出の基盤」を強化していきます。

基本方針	I 最高の顧客体験の創造		II 既存事業の質の向上		III 新たな価値の提供
価値創出の基盤	I DX	II GX	III アライアンス	IV 人的資本	V グループ・ガバナンス

●主要計数項目

	2024年3月期 (初年度実績)	2024年9月期 (中間実績)	2026年3月期 (最終年度目標)	2030年度に 目指す水準
連結ROE (株主資本ベース)	6.40%	7.50%	7%台前半	8%程度
親会社株主に帰属する当期 (中間) 純利益	624億円	377億円	750億円	1,000億円
連結業務純益	917億円	540億円	1,200億円	—
連結普通株式等Tier1比率*	11.87%	11.88%	10.5%~11.5%	—
連結OHR	48.76%	46.19%	45%程度	—

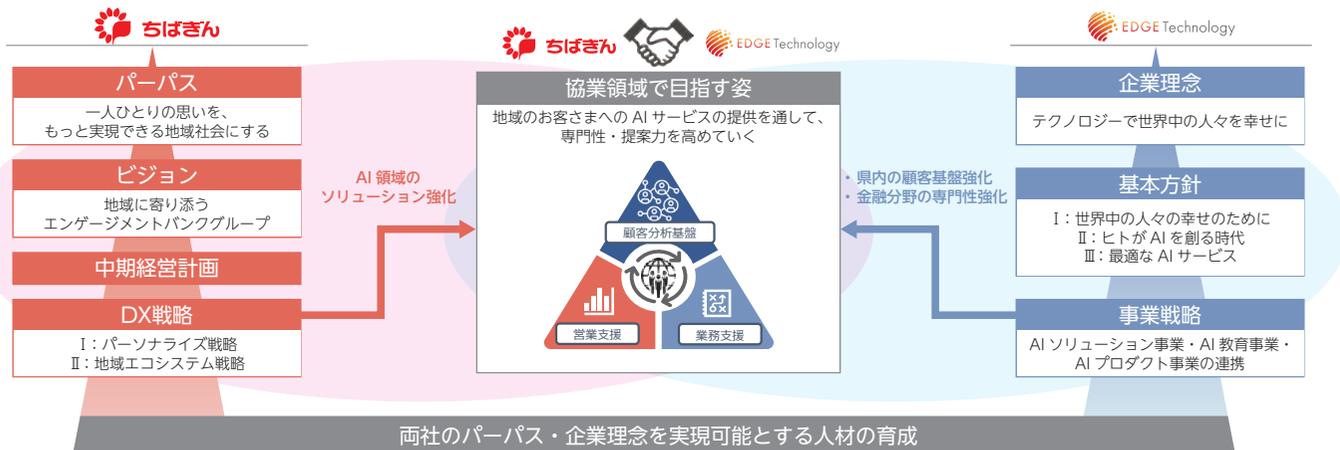
*バazelⅢ最終化完全実施ベース (有価証券評価差額金除き)



エッジテクノロジー株式会社のグループ会社化

当行は、2024年9月9日から10月23日まで、エッジテクノロジー株式会社の株式等に対する公開買付けを実施し、公開買付報告書の通り株式を取得して、10月30日付で同社をグループ会社としました。

また、9月2日にはデジタル戦略部内に「AIソリューション室」を設置し、DX戦略におけるAIの取組みを進めています。本件により、さらなるAI活用およびシナジー創出を図ることで、本中期経営計画の基本方針の1つである「最高の顧客体験の創造」を高度化させていきます。そして、当行グループが目指す価値創出・持続的な成長に向けた戦略である、資本を活用した「インオーガニック投資」を通じて成長を加速させるとともに、サービスの質を向上させることで企業価値を高めていきます。



TOPICS

ちばぎんアプリに「マネーレポート」機能を追加

～Moneythor Pte.Ltd、BIPROGY株式会社との協業～

2024年10月、ちばぎんアプリに「Moneythor (マネーソー) *」を活用した新サービス「マネーレポート」機能を追加しました。

本機能では、日々の取引や入金情報がグラフやレポート、アラートなどで可視化されるため、お客さまは「お金に関する気づき」を得られるようになります。

さらに、その「気づき」を得られたお客さまに対し、一人ひとりのニーズに合ったさまざまなご提案を行うことで、アプリでつながる多くのお客さまとのエンゲージメントを高め、最高の顧客体験の創造を目指していきます。

*Moneythor Pte.Ltd (本社：シンガポール) が提供するパーソナライズ・レコメンデーションサービス



月次レポート

プロフィール (2024年4月30日現在)

社名	エッジテクノロジー株式会社
設立	2014年5月12日
所在地	東京都千代田区神田美倉町7-1
従業員数	98名 (臨時雇用者を除く)
財務	売上高：28億6,300万円 営業利益：1億100万円
事業内容	データを活用したプロジェクトの企画立案から、データ収集・モデル開発・本番実装までを一気通貫で実施。独自のAI人材データベースに登録するフリーランスを活用し、案件に応じたスキル・人的リソースを提供している。